



DANG THAI SON

Piano Recital

2026/6/4(木)

開演 19:00 [開場 18:30]

松本市音楽文化ホール メインホール

※本公演の終演は21:15頃を予定しています。

F.ショパン：
2つのノクターナー 第1番変ロ短調 Op. 9-1

F.ショパン：
ポロネーズ 第1番嬰ハ短調 Op. 26-1

F.ショパン：
3つのマズルカ Op. 50

F.ショパン：
バラード 第1番ト短調 Op. 23 他



【共演】エヴァ・ポズウオツカ

チケット情報

全席指定 一般 / 7,000円 ハーモニーメイト / 6,000円 U-25 / 3,000円

ハーモニーメイト先行発売 2月21日(土) 窓口 / 10:00 ~ 電話・WEB / 14:00 ~

一般発売 3月7日(土) 10:00 ~

〒390-0851 松本市島内 4351
松本市音楽文化ホール(ザ・ハーモニーホール)
TEL.0263-47-2004 / FAX.0263-47-2383

ホール公式 HP/SNS



2010年以来、約15年ぶりの松本へのカムバックとなるダン・タイ・ソン

ソロ・連弾・2台ピアノと多彩なプログラムを、盟友エヴァ・ポブウォツカとともに。

今なお世界中のピアニストに影響を与え続ける巨匠2名の至極の演奏を、音楽文化ホールの響きでご堪能ください。

ダン・タイ・ソン (ピアノ)

Dang Thai Son, piano

© Tang Ling

ベトナムのハノイに生まれ、モスクワ音楽院に学ぶ。1980年、第10回ショパン国際ピアノコンクールで数々の特別賞とともに優勝し、アジア出身の初の快挙として大きな注目を集めた。以降、リンカーン・センター(ニューヨーク)、サル・プレイエル(パリ)、ムジークフェライン(ウィーン)、など世界40カ国以上の稽古舞台で活躍を続ける。

これまで、レニングラード・フィル、モントリオール響、BBCフィル、プラハ響、パリ国立管弦楽団など世界のトップ・オーケストラと、また、サー・ネヴィル・マリナー、マリス・ヤンソンス、パーヴォ・ヤルヴィ、アシュケナージをはじめとする著名指揮者と共に共演を重ねている。アイザック・スターには、「真の音楽家」と称えられ、その美しい音色は世界中の聴衆を魅了してやまない。

2010年、ポーランドでフランス・ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラと共に演奏。また、ショパン誕生200年にあたり、ワルシャワでのガラ・コンサートに参加する他、世界各国で公演を行なった。2012/13シーズンには、ベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲による世界一周ツアーも催行。

CDはドイツ・グラモフォン、ソニー、ピクターエンタテインメントなどから数々の名盤をリリース。2017年には、「初のシューベルト・アルバム」をリリース。また、アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団と録音したパデレフスキ作品集も併せて高い評価を得た。

2018年9月、ポーランドの文化および、国家遺産に対しての貢献者に贈られる最高位の顕彰である、「文化功労勲章」金章を受章。

現在、米国のオバーリン音楽院、及び、ニューイングランド音楽院にて教鞭を執り、ワルシャワでのショパン国際ピアノコンクールをはじめ、多くの世界的コンクールで優勝者を輩出、また、審査員を務めるなど、次代のピアニストの育成にも注力している。カナダ在住。

オフィシャルサイト www.dangthaison.net



<第1部・Solo Program>

- F. モンボウ: 前奏曲 第7番、第7番
F. モンボウ: 「風景」より「湖」
F. モンボウ: 「歌と踊り」第8番
F. ショパン: 2つのノクターン 第1番変ロ短調 Op. 9-1
F. ショパン: ポロネーズ第1番嬰ハ短調 Op. 50
F. ショパン: 3つのマズルカ Op. 23
F. ショパン: バラード第1番ト短調 Op. 23

<第2部・Duo with Ewa Pobłocka>

- W. A. モーツアルト: 4手のピアノ・ソナタニ長調 K.381 K.6.123a(連弾)
F. ショパン: ロンドハ長調 Op.73(2台)
F. ブーランソン: 2台のピアノのためのソナタ
F. ブーランソン: 2台のピアノのためのエレジー
F. ブーランソン: 「仮面舞踏会」の終曲によるカプリッショハ長調(2台)

エヴァ・ポブウォツカ (ピアノ)

Ewa Pobłocka, piano

第10回ショパン国際ピアノコンクールで第5位入賞、同時にマズルカ賞も受賞。1977年ヴィオッティ国際コンクール優勝、1979年ボルドー国際コンクール優勝。現在のグダニスク音楽院にて、ズビグニエフ・ジェヴィイエツキ、イエジー・スリコフスキ各氏に師事し、1981年首席で卒業。ハンブルクの大学院でコンラート・ハンゼンに師事の後、ルドルフ・ケーレル、タチアナ・ニコラーエワ、マルタ・アルゲリッヂ等に師事。

これまでにヨーロッパ、北米、中国、南アフリカ、インドネシア、シンガポール、韓国、日本、オーストラリアなど世界各地の主要コンサートホールにおいて公演を行うほか、各国の著名オーケストラにソリストとして招かれている。パロックから現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、ドイツ・グラモフォン、ピクターなど各社からリリースされた50タイトルを超えるCDの多くが賞を受賞し批評家からの高い評価を得ている。

優れた教育者としても知られており、現在はポーランド国立ビドゴシチ音楽アカデミーで指導にあたる。日本でも過去に東京藝術大学、名古屋芸術大学にて客員教授を務めた。

世界各地でマスタークラスを実施するほか、ショパン国際ピアノコンクール、ルービンシュタイン国際ピアノコンクール、浜松国際ピアノコンクールなど、多くの主要国際ピアノコンクールの審査委員も務めている。2021年8月には初の著書『Forte-piano』を刊行。ポーランド国営ラジオ第2放送では、バッハに関する番組のパーソナリティも務めている。



【主催】一般財団法人 松本市芸術文化振興財団 【共催】 MGプレス

【後援】松本市/松本市教育委員会/信濃毎日新聞社/市民タイムス/FMまつもと/松本商工会議所/(公財)八十二文化財団/スズキ・メソード松本支部ピアノ科
【協力】ハーモニーメイト 【制作協力】ヒラサ・オフィス 【企画制作】松本市音楽文化ホール

【チケットのお求めはこちらから!】

窓口/電話: 0263-47-2004 ※休館日を除く

WEB: チケット WEB 予約システム (Gettii) ※24時間受付

WEB 予約 ▶



○ 松本市音楽文化ホール

○ プレイガイド

EVENT-NAGANO - イバントナガノ - (WEB) ※24時間受付

イバントナガノ ▶



●未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(有料・事前申込)があります。【申込締切: 5月21日(木)】

●駐車場は限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●車椅子席でご鑑賞をご希望の方はホールまでお問い合わせください。

ザ・ハーモニーホール 友の会

「ハーモニーメイト」

年会費

■個人会員: 年会費 2,000円

■家族会員: 年会費 3,000円

■団体会員: 年会費 10,000円

■賛助会員: 1口 50,000円

インターネットからもご入会いただけます ▶



【お申し込み・お問い合わせ】TEL.0263-47-2004 / FAX.0263-47-2383